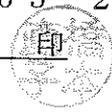


平成29年3月31日

小平市長 殿

団体名 小平はぐくみプロジェクト
 所在地 小平市小川町1丁目865-20
 代表者名 橋本直子



小平市いきいき協働事業実績報告書

平成28年度小平市いきいき協働事業について、下記のとおり関係書類を添えて報告します。
 記

事業名称	地域・家族の育児参加推進&子育てしやすい街づくり事業	
	実施期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日
	実施場所	小平市中央公民館、小平市福社会館他
実施結果	人員体制	<p>延べ実人数: 225人</p> <p>【講座事業】 延べ実人数: 114人</p> <ul style="list-style-type: none"> ●企画・準備(4～12月) 主担当1人×40日、5人×5日、計65人 ●講師打合せ2人×3日、3人×1日、計9人 ●広報(HP…2、Blog&Facebook…11、メルマガ…4) 17人 ●第1回産前産後ご夫婦向け講座当日 6人 ●第2回産前産後ご夫婦向け講座当日 5人 ●第3回孫育て講座 当日7人 ●第4回孫育て講座 当日5人 <p>【子育て応援カード事業】 延べ実人数: 111人</p> <ul style="list-style-type: none"> ●応援カード事業の企画・準備(4～3月) 主担当1人×40日、1人×5日、計45人 ●広報(HP…5、Blog&Facebook…27、メルマガ…3) 35人 ●新規事業者登録推進 5人、推進サポーター4人、計9人 ●新規事業者ページ制作 5人、推進サポーター4人、計9人 ●団体(商工会・組合等)への協力依頼 1人×8日、1人×4日、1人×1日、計13人



	参加者数	<p>延べ人数： 2017人</p> <p>【講座事業】延べ人数： 131人</p> <ul style="list-style-type: none"> ●第1回 産前産後ご夫婦向け講座 男性16人、女性23人、計39人 ●第2回 産前産後ご夫婦向け講座 男性20人、女性21人、計41人 ●第3回 孫育て講座 男性7人、女性23人、計30人 ●第4回 母親学級 女性21人 <p>【子育て応援カード事業】延べ人数： 1886人 協力団体・店舗数： 126(軒) 延べ利用人数： 1760人（協力団体・店舗様向け利用調査アンケート結果より。H29.3.30現在）</p>
	内容	<p>【講座事業】</p> <p>産前産後の女性の心身の変化、産後うつの現状、心身のサポートの大切さを啓発し、夫婦のパートナーシップや孫育てなど、産後の女性を支えるための知識を学ぶ講座を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●第1回 産前産後ご夫婦向け講座 「夫婦で父親学級 ～ときめき産前産後ライフを手に入れよう～」 ●第2回 産前産後ご夫婦向け講座 「行動学で夫婦のハッピーコミュニケーション ～家事シェアの極意はコミュニケーションにあり～」 ●第3回 孫育て講座 「イマドキの子育て・孫育て ～何が変わった？変わらない？～」 ●第4回 母親学級 「これだけは知っておきたい産前・産後のお話し」 <p>【子育て応援カード事業】</p> <p>子育て世帯が孤立しないように地域との関わりを促すことや、子育てを応援するまちづくりをすることなどを目的として、子育て世帯が小平市内の協賛団体・店舗において、割引などの特典を受けられる、「こだはぐ子育て応援カード」を発行。</p>
	実施効果 (成果)	<p>【講座事業】</p> <p>「産前産後ご夫婦向け講座」と、「孫育て講座」では、産前産後の女性の心と体の変化や、今時の子育て事情、産後の女性がどんなサポートを必要としているかを学ぶことで、夫婦間や世代間のギャップに気づき、思いやりをもって育児参加するきっかけを作ることができた。</p>

	<p>後に、「夫婦で話し合いをもつ機会がもてた。」、「夫が家事を手伝ってくれるようになった。」、「夫との会話を工夫するようにしたら、夫婦の関係が良くなった。」などの感想も寄せられ、満足度が高かった。</p> <p>「母親学級」では、参加した母親自身が産前産後の心と体の変化を知り、産後の過ごし方や授乳のアドバイスなどを学ぶことで、不安を解消することができ、子育てへの意欲が向上した。周りのサポートを受けることの大切さが伝わり、頑張りすぎや孤立を防ぐことに繋がったと思われる。</p> <p>【子育て応援カード事業】</p> <p>地域コミュニティと関わる機会が少なく、孤立しがちな子育て世帯や、転入して間もない子育て世帯が、地域の温かいコミュニティの輪に繋がるきっかけとなった。また、地域の団体や商店の方々も巻き込んで「地域全体で子育て」をする雰囲気ができ、子育てしやすい街づくりに繋がっていると実感できた。</p> <p>カードの利用が進むことで地域経済が活性化する、というところまではいたらなかったが、大型店舗では味わえない人と人との温かな繋がりが広がった。</p>
添付資料	活動状況報告書

※ この実績報告書に記載しきれない場合は、別途提出してください。

受 付 日	29 年 3 月 31 日
-------	---------------